

平成30年度

単位施策評価表

所属 30200000

都市整備部 住宅課

施策	2203 住環境の維持・向上							
区分	妥当性		妥当	コスト削減の余地		有	受益者負担	適正
	上位貢献度		有効	類似事業の有無		無	成果向上の余地	有
対象	市民							
施策が目指す姿	快適な暮らしに配慮した定住環境の強化に向け、市営住宅の長寿命化を図る修繕、市道の整備推進や維持管理等を進めるとともに、増加が心配される空き家について、「栃木市空き家等対策計画」に基づく適正な管理・解体や有効活用の促進等に努める。							
成果指標	市営住宅の長寿命化修繕率...5年間（平成30年度～34年度）で85％（現状値50.0％） 空き家バンクの年間登録件数...5年間（平成30年度～34年度）で90件/年（現状値44件/年） ） 空き家の年間除却件数...5年間（平成30年度～34年度）で90件/年（現状値78件/年）							
目標達成状況			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	成果指標1 [%]	予定	50.00	60.00	70.00	75.00	85.00	
		実績	73.80					
	成果指標2 [件]	予定	44.00	60.00	70.00	80.00	90.00	
		実績	124.00					
		単位コスト	9,211.06					
	成果指標3 [件]	予定	78.00	80.00	84.00	88.00	90.00	
		実績	119.00					
		単位コスト	9,598.08					
	成果指標4 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	トータルコスト (千円)	予定	1,233,483	1,029,748	1,123,732	0	0	
		実績	1,142,171	1,029,748	1,123,732	0	0	
内部評価	貢献度	上位施策を目標値に向上させるためには、市営住宅の長寿命化修繕及び市道の舗装・改良、空き家の解消が重要であり本単位施策の目標達成度による貢献度は高い。						
	達成状況	実施計画に基づいた計画的な進捗管理により、実施した事業の達成度は高く、概ね良好といえる。						
	課題	住環境の維持向上にあたっては、市営住宅及び市道の維持補修のみならず、地域の住環境整備を一体的に行う必要があるが、現状は各住宅・各路線別の対応に留まっている。						
	取組方針	市営住宅・市道における要補修箇所及び空き家の情報収集に努め、地域性・緊急性を視野に入れた計画変更を含めつつ目標値に向けて実施していくことが重要である。						
外部評価	市営住宅の維持・保全については、目標通り事業が遂行されており、順調と評価する。今後においても、計画的に事業を進め、市営住宅にお住まいの方々の住環境の維持・向上に努められたい。 生活道路の整備については、事業を休止している路線の多さが目に付き、手を広げすぎている印象を受ける。今後においては、まずは整備中の道路を完成させること、その上で、計画性をもって休止路線の整備に着手することを提唱する。 空き家対策については、本市の空き家バンクは全国的に評価が高く、その取り組みは評価する。しかし、費やす予算も多大であり、費用対効果の検証を行う必要があるものと思料する。							
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称					トータルコスト(千円)	達成度
	402101	市道各号線道路改良事業費					24,296	100
	402301	市道 1 3 2 4 9 道路改良事業費（栃木川原田町）					14,355	100
	404101	市道 4 3 4 0 2 号線道路改良事業費（栃木大宮町）					28,577	100
	413803	市道 2 1 2 6 ・ 3 1 0 4 4 号線道路改良事業費（藤岡太田北）					9,983	100
	414101	市道維持管理費					150,334	100
	414201	市道各号線道路維持補修事業費					10,756	100
	414501	道普請事業費					12,462	100
	414701	市道各号線橋りょう維持補修事業費					3,235	100
	450101	改良住宅管理費					1,875	100
450201	市営住宅リフレッシュ事業費					53,490	100	

平成30年度

単位施策評価表

所属 30200000

都市整備部 住宅課

施策	2203 住環境の維持・向上			
	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	達成度
	450301	市営住宅共通管理費	127,298	100
	451701	県営住宅敷地賃借費	17,360	100
	490203	市道31206・31170・31217号線道路改良事業費(藤	4,595	100
	490802	市道23037号線道路改良事業費(大平西山田)	14,786	100
	492304	市道43386号線道路改良事業費(都賀合戦場)	4,598	100
	492404	市道43287号線道路改良事業費(都賀家中)	15,677	100
	492604	市道43062号線外道路改良事業費(都賀家中)	91,003	100
	493705	市道51023号線道路改良事業費(西方真名子)	30,972	100
	494601	市道14239号線道路改良事業費(栃木皆川城内町)	20,121	100
	652801	建築課一般経常事務費	4,764	100
	701601	あったか住まいるバンク事業費	29,154	100
	705702	市道21046号線道路改良事業費(大平北武井)	2,200	100
	705802	市道22024号線道路改良事業費(大平下高島)	6,358	100
	708101	舗装修繕事業費	22,668	100
	710906	市道61268・61262・61251号線道路改良事業費(岩	3,851	100
	712306	市道2099(I388)号線道路改良事業費(岩舟静)	15,828	100
	718401	道路付属物点検事業費	12,295	100
	722601	空き家対策事業費	38,973	100
	727501	住宅被災者支援事業費(平成27年9月豪雨災害)	808	100
	739201	市営住宅解体事業費	88,082	100
	739501	土木管理課一般経常事務費	1,773	100
	739601	道路河川維持課一般経常事務費	4,012	100
	745701	土木施設管理事業費	1,642	100
	749001	生活道路舗装補修事業費	203,995	100
	749101	市道維持補修用自動車購入費	750	100
	771006	市道62225号線外道路改良事業費(岩舟静戸)	3,300	100
	774101	市道1001号線県道移管に伴う道路台帳整備事業費	21,581	100
	753801	市道61095号線道路改良事業費(岩舟三谷)	12,820	81
	413903	市道31091号線道路改良事業費(藤岡大田和西)	750	80
	709806	市道62219号線道路改良事業費(岩舟静戸)	11,461	80
	717602	市道22268号線(堀ノ内橋)橋りょう整備事業費(大平西水代	19,333	80
	402201	市道B282号線道路改良事業費(栃木惣社町)		0
	403501	市道239号線道路改良事業費(栃木千塚町)		0
	404901	市道D197号線(牛落橋)橋りょう整備事業費(栃木星野町)		0
	407803	市道F3-258・259号線道路改良事業費(藤岡志辺)		0
	410202	市道O-29号線道路整備事業費(大平蔵井)		0
	410402	市道O-579・580号線道路改良事業費(大平新)		0
	413101	市道13349号線道路改良事業費(栃木川原田町)	0	0
	413703	市道31131・31128(F2-35・38)号線道路改良事		0
	414003	市道2142(F33)号線道路改良事業費(藤岡大前向)		0
	490103	市道31211(F2-90)号線道路改良事業費(藤岡大前本郷		0
	492804	市道1014号線道路改良事業費(都賀家中)	0	0
	493405	市道2002(N2021)号線道路改良事業費(西方真名子)		0
	493505	市道53104(N3228)号線道路改良事業費(西方金井)	0	0
	495001	市道219号線道路改良事業費(栃木大宮町)		0
	495102	市道0-416号線道路改良事業費(大平下皆川)		0
	495305	市道N-1005号線橋梁整事業費(西方金井)		0
	495405	市道52103(N3113)号線道路改良事業費(西方元)		0
	495505	市道N-3137号線道路改良事業費(西方金崎)		0
	495605	市道N-5105号線道路改良事業費(西方金井)		0
	495705	市道N-7018号線道路改良事業費(西方金井)		0
	656901	同和対策住宅新築資金等借入償還基金積立金	0	0

単位施策評価表

所属 30200000

都市整備部 住宅課

[illegible]

単位施策評価表 補表

施策	2203 住環境の維持・向上		
区分	妥当性	妥当	上位施策の目的を達成するために有効である。
	コスト削減の余地	有	維持管理費等経費縮減可能と思われる事業もある。
	受益者負担	適正	交付金等の負担割合は適正である。
	上位貢献度	有効	単位施策の目標達成度による貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	代替え事業等はない。
	成果向上の余地	有	低所得者や住宅確保要配慮者へ住みよい住環境提供を図ることができる。
内部評価	貢献度	上位施策「生活環境の充実」を目標値に向上させるためには、市営住宅の長寿命化修繕及び市道の舗装・改良が重要であり、本単位施策の目標達成度による貢献度は高い。	
	達成状況	実施計画に基づいた計画的な進捗管理により、実施した事業の達成率は高く、概ね良好といえる。	
	課題	住環境の維持向上にあたっては、市営住宅及び市道の維持補修のみならず、地域の住環境整備を一体的に行う必要があるが、現状は各住宅・各路線別の対応にとどまっている。	
	取組方針	市営住宅・市道における要補修箇所の情報収集に努め、地域性・緊急性を視野に入れた計画変更を含めつつ目標値に向けて実施していくことが必要である。	